

東御坊の会「毎月三度の定例会」令和6年度 予定表

	13日	25日	『御文』第●帖▲通	28日	『御伝鈔』上・下巻第●段	
4月	蓮如上人御影道中はいつ頃から始まったのか	蓮如の娘・見玉尼の人生	「一念に弥陀」1-6	京都へ帰る途中で(六十歳ころ)	「箱根靈告」下-4	4月
5月	なぜ、蓮如は吉崎に来たのか	吉崎炎上～仮御堂完成にあたり～	「仏心凡心」2-10	公務で熊野へ参詣する弟子に対して	「熊野靈告」下-5	5月
6月	福井別院の成り立ち	人生50年を考える	「人間五十年」2-12	臨終、そして火葬・納骨(親鸞九十歳)	「洛陽遷化」下-6	6月
7月	「永代経兼孟蘭盆会」に参加(於:本堂)	蓮如の弟子・性光の疑問	「ある人いわく」1-1	遺骨移転、そして本願寺に(没後10年)	「廟堂創立」下-7	7月
8月	「正信偈」【おつとめ練習】	娘・見玉尼の願い	「弥生なかば」1-7	母との別れ(九歳)	「出家学道」上-1	8月
9月	秋の報恩講について	寺の坊守になるということ	「吉崎」1-10	師・法然聖人との出会い(二十九歳)	「吉水入室」上-2	9月
10月	秋初穂志と相続講志について	志(布施)は誰にするのか	「死出の山路」1-11	与えられた道(二十九歳)	「六角夢想」上-3	10月
11月	「念仏和讃」【おつとめ練習】	吉崎の報恩講にあたって	「自問自答」1-4	弟子から見た親鸞聖人(八十四歳)	「蓮位夢想」上-4	11月
12月	福井別院と東本願寺の関係	邪法を勧める坊主に対して	「すべて承引」2-2	(歳末休み)		12月
1月	福井別院と福井教区の違い	吉崎出入り禁止!	「神明三か条」2-3	往生浄土の証明(二十九歳)	「選択付属」上-5	1月
2月	福井別院の体制について	釈迦の御命日にあたって	「超世の本願」2-4	先輩への挑戦(三十歳頃)	「信行両座」上-6	2月
3月	福井別院の運営と会計について	吉崎炎上は罰(バチ)か?	「忠臣貞女」2-9	先輩への挑戦2(三十歳頃)	「信心諍論」上-7	3月

【日程】毎月13・22・25・28日とも同じ

13:30～ 勤行(正信偈、念仏讃三淘)

14:00～ 上記テーマでお話

(休憩と質問)

15:00 終了予定

《あらたに始めます》

【22日】おつとめ練習

蓮如上人が制定された勤行(おつとめ)、「正信偈」や「念仏和讃」の節まわしの練習をします。

【13日】京都・東本願寺の先代門首の御命日

蓮如上人御影道中や吉崎の歴史、東本願寺や福井東別院の仕組みや運営方法などについて、お話します。

【25日】本願寺8代・蓮如上人の御命日

蓮如上人の書かれた『御文』について、江戸時代の『御文来意鈔』(どのような経緯で80通の御文が書かれたかが紹介されている書物)を読みながら、お話します。

【28日】宗祖・親鸞聖人の御命日

親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」(絵画部分)の説明と「御伝鈔」(文章部分)の現代語訳をした上で、お話します。

ご門徒 各位

真宗大谷派福井別院
輪番 篠原 亨栄

毎月三度の定例会(ご案内)

ひがしごぼうどうぼう
— 「東御坊同朋の会」 —

令和6年度も「東御坊同朋の会」は以下のとおり活動いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

- ◆ 当別院ご門徒は、どなたでも参加可能です
もちろん、別院以外のご門徒も参加可能です
- ◆ 毎月13日・25日・28日(午後1時30分始)

【テーマ】

13日 「仏教・宗教なんでも疑問・質問」
25日 「蓮如上人の『御文』について」
28日 「宗祖・親鸞聖人の生涯について」

- ※ 好きな日を選んでご参加ください。(複数・全日参加可)
- ※ 25・28日の定例会の内容は後日、動画配信を検討中

- ◆ 具体的な日程と内容の概要は裏面にて
- ◆ 会費は無料です。

【お問い合わせ先】

しんしゅうおおたに は ふく い べつ いん ひがしべつ いん

真宗大谷派福井別院(東別院)

(0776) - 21 - 4100 (代)

【日程】 毎月13・25・28日とも同じ

13:30～ 勤行(正信偈、念仏讃三洵)
14:00～ 各テーマでのお話 ※
(休憩と質問)
15:00 終了予定

- ※ 25・28日の内容は後日、動画配信も検討しています。
- ※ 各日の詳細は、裏面「毎月三度の定例会」予定表を参照ください。

【期 日】 毎月以下の日に開催

13日 京都・東本願寺の先代門首の御命日

蓮如上人御影道中や吉崎の歴史、東本願寺や福井東別院の仕組みや運営方法などについて、お話しします。

25日 本願寺8代・蓮如上人の御命日

蓮如上人の書かれた『御文』について、江戸時代の『御文来意鈔』(どのような経緯で80通の御文が書かれたかが紹介されている書物)を読みながら、お話しします。

28日 宗祖・親鸞聖人の御命日

親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」(絵画部分)の説明と「御伝鈔」(文章部分)の現代語訳をした上で、お話しします。